



新宿区

『新宿力』で創造する
やすらぎとにぎわいのまち新宿

令和2年第1回区議会定例会
新宿区長定例記者会見資料
令和2年2月10日(月)

| | | | | |
|-----|--|----------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|
| 事業名 | 新宿の高度防災都市化 | 予算(案)の概要 | 94・95 101 | ページ |
| 予算額 | 【1-①】18,000千円(拡充) (前年度予算6,000千円) | 【1-②】14,266千円 (前年度予算40,632千円) | 【2】28,889千円 (前年度予算28,890千円) | 【3】28,550千円 (前年度予算39,645千円) |
| 取材先 | 1 都市計画部防災都市づくり課長 金子(電話 03-5273-3573) 2 都市計画部建築調整課長 川島(電話 03-5273-3688) 3 都市計画部建築指導課長 小俣(電話 03-5273-3726) | | | |

高度防災都市化に向け、取り組みます！

大地震や大雨などの自然災害に備え、建築物の耐震化、ブロック塀等・外壁やがけ・擁壁の安全化に取り組みます！

1 建築物の耐震化をすすめます

【予算額 32,266千円】

首都直下地震などの大地震の切迫性が高まるなか、引き続きスピード感をもって取り組んでいきます。

① 分譲マンションの支援制度を拡充します 【予算額 18,000千円】

分譲マンションの耐震改修工事費助成を拡充し、耐震化の促進を図ります。

＜助成額の算出方法＞ 上限4,000万円

| | | | | | | |
|-----|---|---------------------|---|-----|---|---------------------|
| 拡充前 | ※ | 耐震改修工事費 × 23% × 2/3 | → | 拡充後 | ※ | 耐震改修工事費 × 1/3 × 2/3 |
|-----|---|---------------------|---|-----|---|---------------------|

1.45倍

(※)耐震改修工事費は、「実際の工事費」と「延べ面積×47,300円/㎡」の低い方の額

＜例＞

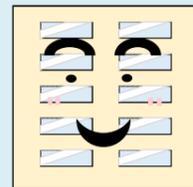
延べ面積3,800㎡で「実際の工事費」が1億8,000万円の場合
耐震改修工事費は、3,800㎡×47,300円＝1億7,974万円
助成額 1億7,974万円×1/3×2/3 = 約 3,994万円

② 耐震化啓発と支援制度の周知・利用促進を図ります 【予算額 14,266千円】

区内全域を対象として、耐震説明会や相談会を実施するほか、建築物の種別に応じたさまざまな取組みを行っていきます。

- (木造住宅) フォローアップ事業による個別訪問
- (賃貸マンション) 区職員による個別訪問
- (分譲マンション) マンション管理セミナーなどの機会をとらえた管理組合への周知

など



2 ブロック塀等・外壁の安全化をすすめます

【予算額 28,889千円】

大地震によるブロック塀等の倒壊や、建築物の外壁等の落下を防ぐため、安全化の周知・啓発・指導に取り組みます。

① ブロック塀等の安全化 【予算額 23,877千円】

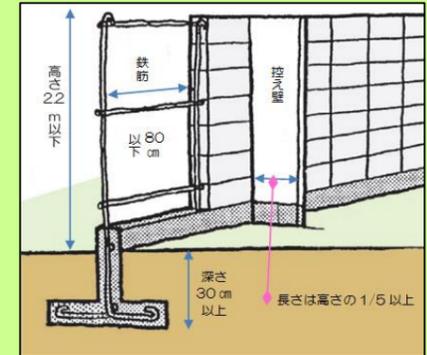
区内全域の道路沿いのブロック塀等のうち耐震性の十分でないブロック塀等について、個別訪問等による安全化指導を実施していきます。

合わせて、支援制度の活用を促していきます。

＜支援制度＞

- ・ブロック塀等の除去工事に対する助成
- ・フェンス等の新設工事に対する助成
- ・生垣等の新設工事に対する助成

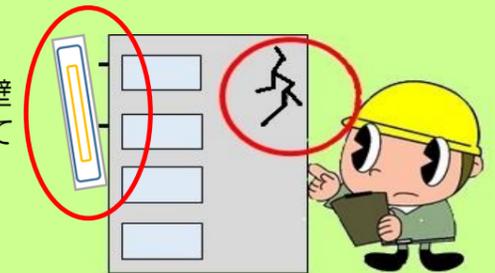
(※) フェンス等の新設工事に対する助成は令和2年度まで



② 外壁等の安全化 【予算額 5,012千円】

商業施設が集積している沿道等の建築物の外壁等については、点検調査及び安全化指導を行っています。

令和2年度は、大久保通り沿いの一部で実施します。



3 がけ・擁壁の安全化をすすめます

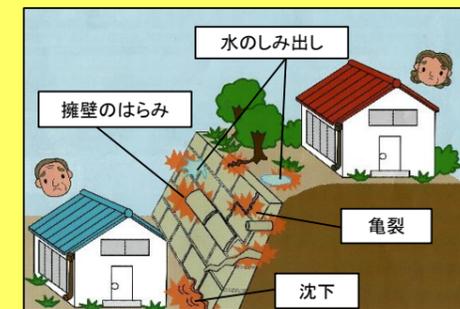
【予算額 28,550千円】

近年、台風による大雨や大地震により、土砂災害などの甚大な被害が生じています。

こうした被害を防ぐため、がけや擁壁の改修に向けて安全化指導を実施します。安全化指導に当たっては、支援制度を周知していきます。

＜支援制度＞

- ・擁壁等の改修工事に対する助成
- ・改修へのアドバイスを行う専門家派遣



安全対策が必要な擁壁の状況